

**矯正歯科統一専門医筆記試験
出題範囲と出題割合**

出題範囲	MCQ出題%	論述出題%
1. 他分野との連携の理解と実践	約40%	0~50%
①隣接する関連診療科との協力の必要性を判断し、適切に依頼できる。		
②唇顎口蓋裂およびその他の疾患に起因する不正咬合の矯正歯科治療について説明できる。		
③顎変形症を伴う不正咬合の矯正歯科治療について説明できる。		
④他科との連携が必要な各種不正咬合の矯正歯科治療について説明できる。		
2. 臨床マネジメントと矯正歯科医としての倫理についての理解と実践	約60%	50~100%
①清潔、不潔に配慮した矯正用器具の取り扱いができる。		
②矯正治療に伴う負担とリスクについて説明できる。		
③不正咬合者や矯正治療中の口腔内衛生管理と指導ができる。		
④矯正治療中の偶発症と不快事項について説明し、適切な対応ができる。		
⑤不正咬合の公衆衛生について説明できる。		
⑥矯正歯科に関連する保険制度を説明でき、適切な診療実務を行うことができる。		
⑦矯正歯科医としての医の倫理と義務と責任、および患者の権利と義務について説明でき、倫理性に基づいた医療を実践できる。		
⑧研究に必要な倫理について説明できる。		
合計	100%	100%

注) MCQ解答時間：60分，論述解答時間：60分